



所沢市民文化センター ミューズ

平成30年1月10日号(年6回1・3・5・7・9・11月発行) 発行元 公益財団法人所沢市文化振興事業団
〒359-0042 埼玉県所沢市並木1-9-1 TEL. 04-2998-6500

Info Mart

インフォ・マート

自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ

04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol.93



ミューズ 主要ラインナップ

2018

▶▶ P3

世界最高峰の精鋭オケ ロシア・ナショナル管弦楽団 ▶▶ P1

第18回 ミューズ シネマ・セレクション ▶▶ P6



チャイコフスキー・コンクールのピアノ部門
優勝、そして指揮者の道へ

ロシア、そしてヨーロッパで音楽家として最高の賞賛と尊敬を集めるプレトニョフ。聴く者を驚嘆させる圧倒的な技巧と深い音楽性を武器に、弱冠21歳でチャイコフスキー・コンクールのピアノ部門で優勝し一躍世界の注目を浴びる。しかし、プレトニョフは単なるスター・ピアニストの枠におさまることはなかった。1990年、私財を投じロシア中から精鋭を集めた「ロシア・ナショナル管弦楽団」を創設すると、指揮者として活動を開始。わずか数年

世界最高峰の精鋭オケ ロシア・ナショナル管弦楽団

世界を驚嘆させる天才ピアニスト！
聴き手を魅了してやまない輝くタッチ！

輝くようなタッチとリスクを恐れないスリリングな音楽づくりで、聴く者すべてを魅了し捉えて離さない反田恭平。高校在学中に日本の最高峰・日本音楽コンクールで優勝し頭角を現すと、名教師ヴォスクレセンスキーの推薦でロシアに留学。翌年からロシア随一の名門モスクワ音楽院に入學すると、持ち前の優れた音楽性がさらに開花。演奏の度に絶賛の嵐を巻き起こし、一躍日本を代表するピアニストの仲間入りを果たしている。2015年にはイタリアの鬼才バットーニ指揮の東京フィルと共演し絶賛を博

「情熱大陸」で話題沸騰の天才 反田恭平 [ピアノ]

世界中から敬愛される真の巨匠 ミハイル・プレトニョフ [指揮]

で世界トップクラスの楽団に育て上げ、ヨーロッパ、アメリカ、ロシアなど世界中から驚きと賞賛をもって迎えられている。その演奏は「人間が望み得る最も完璧な演奏」（トリニティー・ミラー紙）、「思わずため息をもらすほど魅惑的」（イヴニング・スタンダード紙）と評され、来日公演ではその洗練された音楽性と戦慄を禁じ得ないほどの完璧なアンサンブルで絶賛の嵐を巻き起こしている。レコーディングも多く、チャイコフスキーの「悲愴」は、権威あるグラモフォン誌で「人間がこのように演奏することが可能であつてよいものだろうか」と激賞され、「悲愴」の録音史上最も優れた名演奏に選ばれた。

アルゲリッチ、アバドとも共演！
世界の音楽家から尊敬を集める真の芸術家

プレトニョフは音楽家としての比類ない功績が評価され、エリツイン元大統領とプーチン大統領によってロシア共和国第一等国家賞を授与された。ピアニストとしては、アバド、ゲルギエフ、プロムシユテット、アシュケナージなどの名指揮者、ベルリン・フィル、マリインスキー劇場管、バイエルン放送響、チェコ・フィルと共演、またアルゲリッチとは2台ピアノで共演している。一方、指揮者としては、ロシア・ナショナル管のほかにコンセルトヘボウ管、ドレスデン国立歌劇場管、フィルハーモニア管など一流オケに客演、東京フィルでは特別客演指揮者に就任するなど、楽団員から絶大な支持を得ている。大袈裟な身振りを排し、音楽の核心のみを真摯に見つめるその献身的な姿勢は、世界的アーティストをも魅了し「世界で最も愛されるマエストロ」として高い評価を確立している。



好評発売中
ロシア・ナショナル管弦楽団
ミハイル・プレトニョフ [指揮] 反田恭平 [ピアノ]
6月24日(日) 14:15開場 15:00開演 アークホール
S席 ¥9,000 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000 P席 ¥6,500
曲目 ◆ チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番
ストラヴィンスキー：火の鳥(1945年版) ほか
※未就学児の入場はご遠慮ください。

「情熱大陸」などメディアも大注目！
ついに世界的巨匠プレトニョフと共演！

これだけの才能をメディアも放っておくはずはない。「情熱大陸」「題名のない音楽会」「らららクラシック」、NHKのドキュメンタリー番組など、様々なテレビ番組やメディアに取り上げられ、その人気は過熱するばかり。すでにこれまでバットーニ、佐渡裕、小林研一郎、秋山和慶などの名指揮者と、マリインスキー劇場管、RAI国立響、N響、東京フィルなど国内外のオーケストラと共演を重ねているが、今回ついに世界最高峰のロシア・ナショナル管、そしてピアニストとしても指揮者としても頂点を極めたプレトニョフに、日本ツアーのソリストに抜擢され初共演を果たす。

反田が最も強い想いを寄せるロシア音楽の最高峰チャイコフスキーのピアノ協奏曲は、天才ピアニストの輝かしい未来を指し示す名演奏となるだろう。



1 [土] 20 15:00 開演 アークホール ニューイヤーク・オペラ ガラコンサート 出演/ 鷲尾麻衣 [ソプラノ] 樋口達哉 [テノール] ほか 全席指定 ¥2,500		1 [日] 28 14:00 開演 キューブホール 東京大衆歌謡楽団 コンサート ～昭和初期の名曲を唄う～ 全席指定 ¥2,500 (残席僅少)		1 [月] 29 19:00 開演 アークホール よしもとのお笑いまつり in 所沢 2018 出演/ 中川家、野生庵弾 NON STYLE、ハリセンボン ほか 完売御礼		2 [金] 26 ① 11:00 開演 ② 14:30 開演 アークホール "お昼どき" パイプオルガン 500 円コンサート オルガン: 2/2 山田由希子 6/15 梅干野安未 ¥500 (当日ホール入口で支払い)		2 [土] 10 15:00 開演 アークホール 宮田大 [チェロ] 出演/ ジュリアン・ジェルネ [ピアノ] ドビュッシー、フランク フォーレ、サン＝サーンスの作品 S 席 ¥2,500 A 席 ¥2,000		2 [日] 11 17:30 開演 マーキーホール 劇団四季ミュージカル 「ジークス・クワイスト」 ＝ スーパースター 完売御礼		2 [土] 17 15:00 開演 アークホール ホールオルガニスト 梅干野安未プレゼンツ オルガンでめぐる 美しきロマン派の世界 出演/ 梅干野安未 [オルガン] ゲスト/ 菊池洋子 [ピアノ] 全席指定 ¥1,500		3 [土] 22 14:00 開演 マーキーホール 東京音楽大学 ACT Project × 所沢ミュージズ ドビュッシー人生の軌跡 出演/ 大谷康子 [ヴァイオリン/お話し] 東京音楽大学選抜メンバー 全席指定 ¥1,500
	2 [日] 25 15:30 開演 マーキーホール 和太鼓 東京打撃団 全席指定 ¥2,500 高校生以下 ¥1,500		2 [月] 26 15:00 開演 アークホール 反田恭平 [ピアノ] プロデュース MLMダブル・カルテット 出演/ 反田恭平 [ピアノ] 岡本誠司、大江馨、小林孝成 桐原宗生 [ヴァイオリン] ほか S 席 ¥2,000 A 席 ¥1,500		3 [土] 3 15:00 開演 マーキーホール 藤村実穂子 [メゾ・ソプラノ] シューベルト、ブラームス ワーグナー、マラーの作品 S 席 ¥3,500 A 席 ¥3,000		3 [日] 16 3 [日] 18 マーキーホール ミュージズ シネマ・セレクション 世界が注目する日本映画たち Part18 全席指定 1 回券 ¥800 1 日券 [16 日] ¥1,300 [17・18 日] ¥2,000		3 [日] 18 第2 練習室 ① 親子の部 11:00 ② 大人の部 14:00 ③ 大人の部 16:00 初心者のための フルートはじめて講座 ① ¥2,500 ②③ ¥3,000		3 [水・木] 21 3 [土] 31 ※ 3/27 (火) は休館日 10:00～17:00 (入場は 16:30 まで) ザ・スクエア とび出す絵本展 前売券 ¥300 前売ペーパー ¥500 ※ ポップアップカードキット付 当日 ¥300		4 [土] 28 14:30 開演 マーキーホール リサとガスパール THE MUSICAL 「ダンス! ダンス! ダンス!」 出演/ 大宮千利、古賀瑞 ほか 大人 ¥5,500 小学生以下 ¥3,900	
3 [土] 24 13:15 開演 アークホール パイプオルガンスクール 生徒発表会 講師演奏/ 松居直美、梅干野安未 [オルガン] 入場無料		3 [日] 25 15:00 開演 アークホール コンスタンチン・ リフシッツ [ピアノ] バッハは踊る J.S. バッハ: パルティータ全曲 S 席 ¥2,500 A 席 ¥2,000		3 [土] 31 16:00 開演 アークホール バッハ・コレギウム・ジャパン J.S. バッハ [マタイ受難曲] 出演/ 鈴木雅明 [指揮] バッハ・コレギウム・ジャパン [合唱・管弦楽] ほか S 席 ¥6,000 A 席 ¥5,000 学生 (25 歳以下) ¥4,000		4 [土] 13 ① 11:00 開演 ② 15:00 開演 マーキーホール 第3 回埼玉歌謡祭 in ミューズ 出演/ 岸田敏志 (司会)、山口瑞美 (司会) 瀬口裕希、山口ひさみ ほか S 席 ¥3,500 A 席 ¥3,000 B 席 ¥2,000		4 [土] 14 17:30 開演 マーキーホール 第98 回所沢寄席 「よったり寄ったり競演会」 出演/ 三遊亭遊雀、立川談笑 柳家三三、三遊亭鬼丸 ほか S 席 ¥3,000 A 席 ¥2,000 B 席 ¥1,000		4 [木] 26 13:00 開演 アークホール 大人ののための 500 円コンサート デンハーグピアノ五重奏団 シュベルト: ピアノ五重奏曲「ます」 ほか ¥500 (当日ホール入口で支払い)		4 [土] 28 14:30 開演 マーキーホール リサとガスパール THE MUSICAL 「ダンス! ダンス! ダンス!」 出演/ 大宮千利、古賀瑞 ほか 大人 ¥5,500 小学生以下 ¥3,900		
	5 [土・日] 5 15:00 開演 アークホール フジコ・ヘミング [ピアノ] リスト: ラ・カンパネラ ほか S 席 ¥10,000 A 席 ¥8,000 B 席 ¥6,000		5 [日] 27 15:00 開演 アークホール 森麻季 [ソプラノ] 仲道郁代 [ピアノ] ブッチーニ、シューマン 山田耕柝の作品 S 席 ¥3,500 A 席 ¥3,000		6 [土] 2 17:00 開演 アークホール ハアヘオ来日公演 ～ハワイアン・ミュージック & フラ・コンサート～ 全席指定 ¥5,500		6 [土] 9 ① 11:30 開演 ② 15:30 開演 アークホール 島津亜矢コンサート 2018 S 席 ¥6,500 A 席 ¥5,000		6 [土] 23 14:00 開演 マーキーホール 加藤健一事務所公演 「煙が目にしみる」 S 席 ¥4,500 A 席 ¥3,500 25 歳以下 ¥2,500		6 [日] 24 15:00 開演 アークホール ロシア・ナショナル管弦楽団 ミハイル・プレトニョフ [指揮] 反田恭平 [ピアノ] S 席 ¥9,000 A 席 ¥8,000 B 席 ¥7,000 P 席 ¥6,500		6 [土] 30 15:00 開演 アークホール 榎本大進 [ヴァイオリン] キリル・ゲルシュタイン [ピアノ] ベートーヴェン、ブラームス R. シュトラウスの作品 S 席 ¥5,000 A 席 ¥4,000	
7 [土] 7 ① 10:00 ② 12:30 ③ 15:00 マーキーホール きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル ゾー島のたからもの 全席指定 ¥2,800		7 [月・火] 16 15:00 開演 アークホール トン・ゴープマン [オルガン] J.S. バッハの作品 ほか S 席 ¥3,500 A 席 ¥3,000		7 [金] 20 18:30 開演 マーキーホール 第99 回所沢寄席 「柳亭市馬 立川志らく 二人会」 出演/ 柳亭市馬、立川志らく ほか S 席 ¥3,000 A 席 ¥2,000 B 席 ¥1,000		7 [日] 22 16:00 開演 アークホール 山下洋輔スペシャル ビッグバンド 組曲「山下洋輔トリオ」 ラヴェル: ボレロ ほか S 席 ¥6,000 A 席 ¥5,500		7 [土] 28 ① 10:30 開演 ② 14:30 開演 マーキーホール 親子で楽しむ クラシックコンサート 「音楽の絵本」 一般 ¥1,500 3 歳～小学生 ¥1,000		8 [土] 18 時間未定 キューブホール ミュージカル体験 ワークショップ発表会 「MUSE first ACT 2018」 出演/ ワークショップ参加者 ほか 入場無料		8 [火] 21 15:00 開演 アークホール アクロス弦楽合奏団 夕涼みコンサート [コンサートマスター/ヴァイオリン] 景山誠治 全席指定 ¥1,500		
	8 [日] 26 13:00 開演 キューブホール 能楽講座 「触れてみよう! 能楽の世界」 大人 ¥2,500 中学生以下 ¥1,000		8 [月] 27 ① 9:30 ② 12:30 ③ 15:30 アークホール 夏休み! ミューズ “とことこ”探検ツアー 小中学生 ¥2,000 大人 (付添) ¥1,500		9 [土] 8 18:00 開演 情報市場 (屋外) ところざわ 夢あかり音楽会 入場無料		9 [日] 9 15:00 開演 アークホール アレクサンダー・ ガヴリリユク [ピアノ] ショパン、リスト プロコフィエフの作品 S 席 ¥3,500 A 席 ¥3,000		9 [土] 29 15:00 開演 アークホール 萩原麻未 [ピアノ] ドビュッシー、ラヴェルの作品 S 席 ¥2,500 A 席 ¥2,000		9 [日] 30 15:00 開演 マーキーホール カニサレス・フラメンコ・ クインテット来日公演 料金未定		10 [土] 6 時間未定 マーキーホール 演劇集団 キャラメルボックス 「ながれぼしのきもち」 (真実あずき オリジナル新作) 料金未定	
10 [金] 12 15:00 開演 キューブホール バッハ 音楽の捧げもの 出演/ 寺神戸亮 [ヴァイオリン] 前田りり子 [フルート] 村上かおり [ヴィオラ・ダ・ガンバ] 曽根麻矢子 [チェンバロ] 全席指定 ¥3,500		10 [土] 13 15:00 開演 アークホール 宮田大 無伴奏チェロ J.S. バッハの作品 ほか S 席 ¥2,500 A 席 ¥2,000		10 [土] 27 14:00 開演 マーキーホール 第100 回所沢寄席 「ミュージズ特選名人会 ～輝き～」 出演/ 柳家さん喬、三遊亭円楽 桂文治、立花家橋之助 ほか 全席指定 ¥1,500		10 [土] 27 17:00 開演 マーキーホール 第100 回所沢寄席 「ミュージズ特選名人会 ～輝き～」 出演/ 柳家さん喬、三遊亭円楽 桂文治、立花家橋之助 ほか S 席 ¥4,000 A 席 ¥3,000 B 席 ¥2,000		10 [土] 28 15:00 開演 アークホール ジュリアード 弦楽四重奏団 ベートーヴェン、ハイ든 ドヴォルジャークの作品 S 席 ¥3,500 A 席 ¥3,000		10 [日] 28 15:00 開演 マーキーホール 悠久の響き ～声明の世界～ S 席 ¥3,000 A 席 ¥2,000		11 [土] 3 15:00 開演 アークホール ホールオルガニスト 梅干野安未による オリジナル企画 全席指定 ¥1,500		
	11 [日] 4 15:00 開演 キューブホール 佐藤俊介 無伴奏ヴァイオリン J.S. バッハ: 無伴奏ソナタ&パルティータ全曲 全席指定 ¥3,000		11 [土] 10 15:00 開演 アークホール ファジル・サイ [ピアノ] ベートーヴェンの作品 ほか S 席 ¥3,500 A 席 ¥3,000		11 [土] 17 15:00 開演 アークホール アイスランド交響楽団 ウラディーミル・ アシュケナージ [指揮] 辻井伸行 [ピアノ] 料金未定		11 [土] 17 ① 11:00 開演 ② 15:00 開演 マーキーホール NBA バレエ団 「くるみ割り人形」 S 席 ¥5,000 A 席 ¥4,000 B 席 ¥3,000 学生席 ¥2,000 親子ペア席 ¥8,000		11 [金・日] 23 15:00 開演 アークホール ズーラシアン・フィル ミュージズ・スペシャル お休み前のラスト公演 S 席 ¥4,500 A 席 ¥3,500 B 席 ¥2,500 C 席 ¥2,000		11 [土] 24 15:00 開演 マーキーホール 三浦一馬 [バンドネオン] キンテート ピアソラの作品 ほか 全席指定 ¥3,500		12 [日] 9 15:00 開演 アークホール ドイツ・カンマー・フィル ハーモニー管弦楽団 パーヴォ・ヤルヴィ [指揮] ハイドン、シューベルトの作品 S 席 ¥9,000 A 席 ¥8,000 B 席 ¥7,000 P 席 ¥6,500	

1度限りの至福の時間— ミューズでお会いしましょう。

ミューズ主要ラインナップ

最新情報と詳細は、
月刊情報紙ミューズまたはホームページでご確認ください。
公演情報は 2017 年 12 月 22 日現在のもので、
● 諸般の事情により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



2018

チケットのお求めは……ミューズチケットカウンター

04-2998-7777

● 電話予約 10:00～18:00 / 窓口販売 10:00～19:00 (休館日を除く) ● 発売初日は、お一人様 6 枚までとさせていただきます。
● ご予約いただいたチケットは、ミューズチケットカウンターのほか、チケットぴあ、セブンイレブン、サークル K、サンクスにてお引き換えいただけます。
チケットぴあ 0570-02-9999 / <http://t.pia.jp> ローソンチケット 0570-000-407 / <http://l-tike.com>
※ チケットぴあ・ローソンチケットともにインターネットでのチケット購入には事前登録が必要です。
※ 公演日当日、駐車場は大変混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。
※ チケット発売状況、入場年齢制限等詳細は、月刊情報紙ミューズまたはホームページでご確認ください。



2016年、池松壮亮さんが『ぼくたちの家族』の上映に急遽、サプライズで登場！サイン会も実施。

2017年、『団地』の阪本順治監督が藤山直美さんに主演を依頼したときのエピソードトークを展開。

2017年、『グッド・ストライプス』の船手由貴子監督と出演の中島歩さんが撮影秘話を披露。

2017年、『オーバー・フェンス』に出演の満島真之介さん、鈴木常吉さん、星野プロデューサーが登場。

第18回 ミューズ シネマ・セレクション

世界が注目する日本映画たち

今回で18回目を迎える「ミューズ シネマ・セレクション」は、日本のみならず海外でも人気の高い日本映画を紹介します。第1回から映画の選定にも関わっていただいている、びあフィルムフェスティバルディレクターの荒木啓子氏に日本映画の魅力をお聞きました。



世界最高水準のオーケストラやオペラを鑑賞するホールで、映画をみる。スクリーンはホールサイズにつくった特製。なんという贅沢な環境！ではこの「場所」にふさわしい映画は？20世紀最後の年に、この課題を「ミューズ シネマ・セレクション 世界が注目する日本映画たち」として具体化しました。大空を翔る夢の記念碑「航空公園」にあるホール。そこで国際的にも評価の高い日本映画の躍動するちからを一気に紹介できたら、そして、その映画を生み出したちからの源である人々の生の声を伝えられたら、映画という、軽々と国境を越えて人のこころを動かす創作物の魅力が、更に伝わるのでは？そんな意図から、タイトルは「世界が注目する日本映画たち」となりました。国内のみならず海外でも人気の日本映画を、3日間で8作品上映します。「日本映画」とは、厳密には「日本のお金でつくられている映画」を指します。外国人監督や、外国語の映画でも日本映画であるケースがごく稀にあり、過去に、中国の巨匠ジャ・ジャンクー監督の傑作『罪の手ざ

わり』を上映したこともあります。国や言葉の違いを超えてこころを震わせる「普遍的なちから」を持つ創作物として、映画は生まれてから120年を経た現在でも可能性の広がり続ける表現物のひとつです。どうしても多くのスタッフを必要とする映画づくりですが、その中心にいるのは映画監督。毎回、上映後には監督や、時にはプロデューサー、俳優をお招きして、直接話を聞く時間を設けています。日本映画は、常にそのオリジナリティで世界を驚かせてきました。古くは坂東妻三郎のチャンバラ映画、そして1950年代の映画黄金期には『七人の侍』らの黒澤明（東宝）、『東京物語』らの小津安二郎（松竹）、『近松物語』らの溝口健二（大映）という3つの映画会社を代表する三大巨匠を知らない海外の映画ファンはいませんでした。1970年代からは、大島渚、今村昌平、鈴木清順ら独立プロ系映画監督が世界に衝撃を与え、1980年代以降、ビデオの出現で映画の流通が格段に広がると、ポルノ映画、ピンク映画、ホラー映画、やくざ映画など、日本独自の

ジャンル映画の人気も高まりました。クエンティン・タランティーノ監督が東映映画の監督たちの熱烈なファンだったことは有名です。1990年代は国際映画祭の百花繚乱にあわせるように、日本のインディペンデント映画への興味が広がります。例えば石井岳龍（聡互）、岩井俊二、河瀬直美、北野武、黒沢清、是枝裕和、塚本晋也、三池崇史、宮崎駿（50音順 敬称略）ら、現在も世界的人気を誇る監督たちが出現します。滝田洋二郎監督のアカデミー賞外国語映画賞受賞の『おくりびと』もありました。映画は“驚き”が重要な要素です。日本映画のちからは、さまざまなかたちのオリジナルな驚きにあるのかもしれません。「ミューズ シネマ・セレクション 世界が注目する日本映画たち」は、3日間で日本映画を一挙に体感する試みです。観客にとっても、上映作品の監督はじめスタッフ＆キャストにとっても、春まだ浅い所沢で体験した時間が、新鮮な驚きとともに明日への希望に繋がっていただけることを願ってセレクションを行っています。

第18回 ミューズ シネマ・セレクション 世界が注目する日本映画たち			
3月16日(金)	14:00～	この世界の片隅に	監督：片瀬須直
	16:45～	彼らが本気で編むときは、	監督：荻上直子 来場予定
3月17日(土)	11:00～	永い言い訳	監督：西川美和
	14:15～	サバイバルファミリー	監督：矢口史靖 来場予定
3月18日(日)	17:30～	散歩する侵略者	監督：黒沢 清 来場予定
	11:00～	人生フルーツ	監督：伏原健之 来場予定
	13:45～	映画 夜空はいつでも最高密度の青色だ	監督：石井裕也 来場予定
	16:45～	美しい星	監督：吉田大八 来場予定
チケット料金 (全席指定)		1 回券 (日時指定)：¥800 1 日券 (日にち指定・限定160席・前売りのみ) 16日：¥1,300 / 17・18日：¥2,000	マーキーホール 好評発売中 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

荒木啓子 プロフィール

雑誌編集、イベント企画、映画&映像の製作・宣伝等を経て、1992年、PFF(びあフィルムフェスティバル)初の総合ディレクターに就任。コンペティション部門「PFFアワード」入選作品選考システムに関するさまざまな改善と企画の充実をはじめ、招待作品部門でのミハエル・ハネケ、ダグラス・サークの日本初紹介、海外への日本映画の紹介を進める。

金山茂人
ミューズアドバイザー
公益財団法人
東京交響楽団最高顧問
公益社団法人
日本演奏連盟専務理事

音楽外野席

vol.75

室内楽の魅力

るクリーン・ヒットで、ホームランはオーケストラが奏でるシンフォニーと茶化す人もいる。

先日サントリーホールで東京交響楽団の定期演奏会を聴いた。指揮は音楽監督でこの所注目のジョナサン・ノット。オケの定期演奏会なのにプログラムの最初に演奏したのはジェルジュ・リゲティの室内楽曲だ。編成はソロ・ホルンと10人の管楽器、他に打楽器群、弦楽五重奏という。曲名は「ハンブルク協奏曲」(ソロ・ホルンと室内楽アンサンブルのための)という副題がついている。とても難解で1度や2度聴いても理解し難い曲だ。ちなみにリゲティのプロフィールを見ると壮絶な人生が刻まれている。ドイツ語圏においてホルンは民族の魂ともいえる存在にある。例としてドイツ国民オペラともいわれる大作曲家ウエバーの「魔弾の射手」の序曲における序奏の部分で、深い森に入った狩人たちが朗々と奏でるホルンは19世紀、

に愛国心と結びつき盛り上がった。だがナショナリズムが2世紀前半に台頭し、これをもっと推し進めようとしたナチスが歪んだ民族意識に結びつけたのも事実だ。リゲティはハンガリー出身でユダヤ系作曲家だったが、第二次大戦中、両親がナチスに虐殺されたにも拘わらずドイツでの忌まわしい負の記憶を乗り越え、戦後同国で活躍した。両親の不幸に遭遇したリゲティは、あぐくの果てに大戦中ナチスの強制労働所に収容された。或る日毎朝強制的に行進をさせられるのを嫌い、殺されても構わないと参加しなかった。そこに終戦の報せが入り、間一髪九死に一生の瞬間だった。

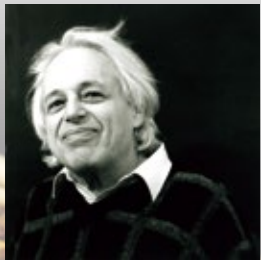
ハンガリーから亡命する際、国境の沼地を這いつくばりながら何とかオーストリアに入国したが当初無国籍で無職だったため毎日の食事にも事欠いた。ある時は近所で買った酔っぱらい一本のみですごしたという。これら惨めな経過があった、にしろ、リゲティの音楽は人生そのものであり死の瀬戸際とも思われる体験が音楽に滲み出ている。それ以降自分自身が心から納得出来る作品のみを発表した。

リゲティは兎も角として日本でも優秀な室内楽で「古典四重奏団」というカルテットがある。20年くらい前に東京藝大卒業生で結成され、1997年ベートーヴェン後期四重奏曲全5曲演奏で旗揚げ公演を開始した。その後の活動が認められ、いろいろな賞を貰ったが2013年に東燃ゼネラル音楽賞を受賞した。このカルテットの特色は全ての曲を全員暗譜で演奏するという点にある。彼らの演奏を間近で聴くと、感動と同時に舞台上に日頃慣れた4本の譜面台がないということに正直何となく忘れ物をしたような錯覚に陥ることがある。

室内楽って魅力あるけど改めて哲学的だなあ、とつくづく思う。

Kanayama Shigeto

富山県出身。国立音楽大学卒業。1963年、東京交響楽団入団、第1ヴァイオリンとして13年活躍。1976年、同楽団代表代行に就任。以後、代表を経て2005年まで専務理事・楽団長に就任、クラシック音楽業界の荒波を渡ってきた。1994年よりミューズアドバイザーに就任。現在、東京交響楽団評議員長・最高顧問、日本演奏連盟専務理事ほか、数多くの要職を務める。新日録音楽賞特別賞(2008年)、埼玉文化賞(2013年)受賞など音楽界への貢献が高く評価されている。



ジェルジュ・リゲティ

ステージレポート Stage Report

10月1日
～11月26日

2017

10/1 (日)

錦織健テノール・リサイタル ～ロック to バロック～
(アークホール) 出演/竹村浄子 (Pf) ゲスト/平澤仁 (Vn)

廣江理枝



錦織健

14 (土)

廣江理枝オルガン・リサイタル
(アークホール)
曲目/J.S. バッハ: トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
ムソルグスキー: 展覧会の絵 ほか

第96回所沢寄席「春風亭小朝独演会」
(マーキーホール)



春風亭小朝独演会



We Banjo 3

15 (日)

We Banjo 3 来日公演 2017
(マーキーホール) ゲスト/上間綾乃 (唄・三線)

21 (土)

パイプオルガン特別講座 (後期)
～オルガンの歴史、時代・楽器・作品～
(キューブホール) 講師/松居直美、梅干野安未

28 (土)

所沢市民フェスティバル レッツ☆ゴー!! ミューズ横丁
(情報市場)

29 (日)

11/3 (金)

演劇集団キャラメルボックス「光の帝国」
(マーキーホール)



キャラメルボックス



ウィーン弦楽四重奏団

5 (日)

ウィーン弦楽四重奏団
(アークホール)
曲目/モーツァルト: 弦楽四重奏曲第17番「狩」
シュベルト: 弦楽四重奏曲第14番「死と乙女」 ほか

6 (月)

7 (火)

平成29年度優秀映画鑑賞推進事業 MUSE名画シアター
(マーキーホール)



金子平 & 佐藤卓史



東京六人組

16 (木)

金子平「クラリネット」 佐藤卓史「ピアノ」
(アークホール) 曲目/ブラームス: クラリネット・ソナタ第1番・第2番、4つの小品

18 (土)

東京六人組 ～管楽とピアノの六重奏～
(マーキーホール)
曲目/ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲、ラヴェル: ボレロ ほか

所沢市生涯学習推進事業

NBAバレエ団「ドン・キホーテ」ダイジェスト版
(松井まちづくりセンター)

23 (木)

ザ・チーフタンズ
～結成55周年記念 Forever Tour～
(アークホール) ゲスト/ハンバート ハンバート



ザ・チーフタンズ

NBAバレエ団「くるみ割り人形」
(マーキーホール)

24 (金)

みうらじゅんスライドショー 2017 in 所沢
「BEST OF SLIDE」
(マーキーホール)

くるみ割り人形



みうらじゅん

26 (日)

小菅優ピアノ・リサイタル
(アークホール) 曲目/メンデルスゾーン: 「無言歌集」より「ヴェネツィアの舟歌」
ショパン: 舟歌 ほか



小菅優

写真撮影(市民カメラマン)/佐藤清一郎(10/1)、津田資雄(10/14アーク、11/18、24)、三平資郎(10/14マーキー)、由井一雄(10/15、11/23アーク)、滝島利男(11/5、16、26)、西山元博(11/23マーキー)

次回のインフォ・マートは3月10日発行予定です。どうぞお楽しみに。

学校訪問アウトリーチ出前寄席開催!

11月28・29日、12月6日の3日間、所沢市内の小学校で「アウトリーチ出前寄席」を開催しました。文化芸術や伝統芸能に身近に触れていただくため、市内の小学校や福祉施設を毎年訪れて、今年で8年目。訪問先の生徒のほとんどが初めて落語を聞くということで、まずは「寄席入門」と「体験コーナー」で真打の柳家喬之助が簡単な手ほどきを。そして手ぬぐいや扇子を使った仕草を体験した後は、落語二席と太神楽曲芸を鑑賞していただきました。落語家1人で登場人物を何人も演じ分ける話術や、太神楽曲芸の見事さに驚きつつも、終始笑いが絶えず大盛り上がりで名人芸を間近で感じる楽しいひとときとなりました。



お知らせ

所沢市民文化センター ミューズは、施設の経年劣化などに対応するため、1年以上にわたる改修を行います。ご理解、ご協力をお願いします。詳細は、所沢市ホームページまたはミューズホームページでご確認ください。 休館期間: 平成30年12月10日(月)～平成32年3月31日(火)